

多摩中央公園

- ・設計 1981年
- ・施工 1990年
- ・面積:10.3ha
- ・住所:東京都多摩市
- ・事業主:住宅・都市整備公団

「普段使いのさりげない空間づくり」から30年

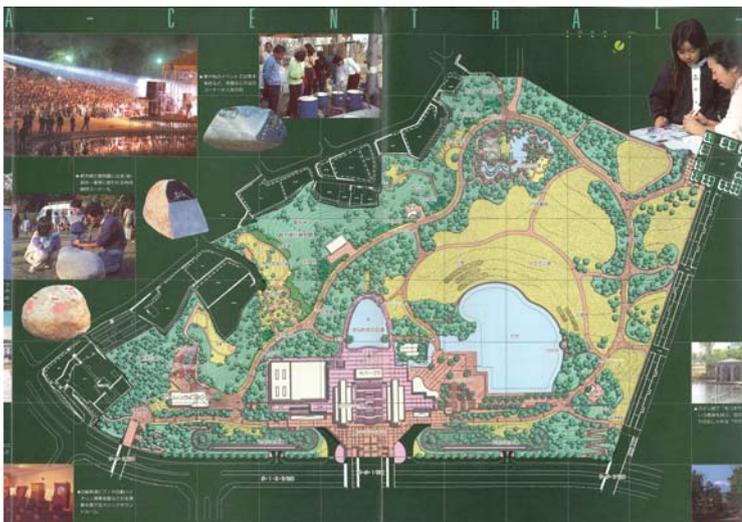
新宿から西へ26km、多摩中央公園のある多摩センター地区は、商業・業務・行政・文化・医療などの複合的な広域センターとして、多摩ニュータウンの中核を担っている。近年、リニア新幹線の駅が近隣の橋本に決定し多摩ニュータウンの付加価値が高まっている。

多摩中央公園は竣工から約30年が経過した。樹木は大きな緑のボリュームになり、まちの薫り高い公園に成長している。公園はパルテノン多摩を中心に、2本の軸線と3本のゾーンで構成されている。多摩センターから伸びる象徴軸とパルテノン多摩などの施設が集中する施設軸。池・芝生広場からなるレクリエーションゾーン、落ち着いた雰囲気のかつろぎの広場ゾーン、多摩丘陵の緑を残した保全ゾーンには、花とみどりの相談コーナーとしてグリーンライブセンターがある。市民主導の管理運営が行われている。市民の憩いと安らぎの場、文化活動の拠点として広く市民に利用されている。



パルテノン多摩
優れた舞台芸術や自然・科学、このまちの歴史と出会う、心はざむ空間—それがパルテノン多摩です。また、子どもから大人まで市民の多彩な文化・コミュニティ活動の場として多目的な空間を提供しています。

※グリーンライブセンターパンフレットより



※開園当時のパンフレットより



現在の多摩中央公園(2016年7月)